

橋梁の維持管理に関する 新技術フォーラム



～橋梁の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する～

近年、あらゆる分野にて脱炭素社会の構築に向けた検討が進められています。社会資本の根幹をなすコンクリートは、その主要成分であるセメントの製造時に、二酸化炭素を多く排出いたします。そのコンクリートを「主要な材料」とする「建設分野」でカーボンニュートラルへの取り組みは、喫緊の課題と言えます。

一方、橋梁の主要構造のひとつである鋼構造形式の橋梁においては、塗替えによる塗膜の長寿命化が進められています。しかし、塗膜に含まれている有害物質(鉛・六価クロム・PCB)の除去が課題とされており、その解決策としてのブラスト工法が注目を集めています。

適切なコンクリート構造物の補修、鋼構造物の塗替えで構造物の健康寿命を延ばすことによって、二酸化炭素排出量の多い「撤去・新設工事」を減らすことができます。すなわち、橋梁の健康寿命を延ばすことは、脱炭素社会の構築に寄与することに、繋がると考えられます。

この度のフォーラムでは、「橋梁の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する」をテーマに掲げ、橋梁の健康寿命を延ばすための最新のコンクリート補修技術及び塗膜の下地処理技術を紹介いたします。

我が国の橋梁は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。また、事後保全から予防保全への移行も確実に進めなければなりません。それらに対して「適切なコンクリート補修工事及び鋼構造物の塗替え」を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

本フォーラムが、橋梁の維持管理業務に携わる技術者の皆様の、光明になる内容を提供できると確信しています。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

開催日時

2023 **12/1** **金**

13:00～17:00 (※開場12:30)

会場

**広島国際会議場
ダリア**

広島県広島市中区中島町1-5

<https://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>

定員

360名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加無料

お申し込みは
こちらから
お願いします



<https://www.j-cma.jp/>



広島県コンクリートメンテナンス協会